

# 2025年万博の構想と誘致活動の状況について



2018年7月

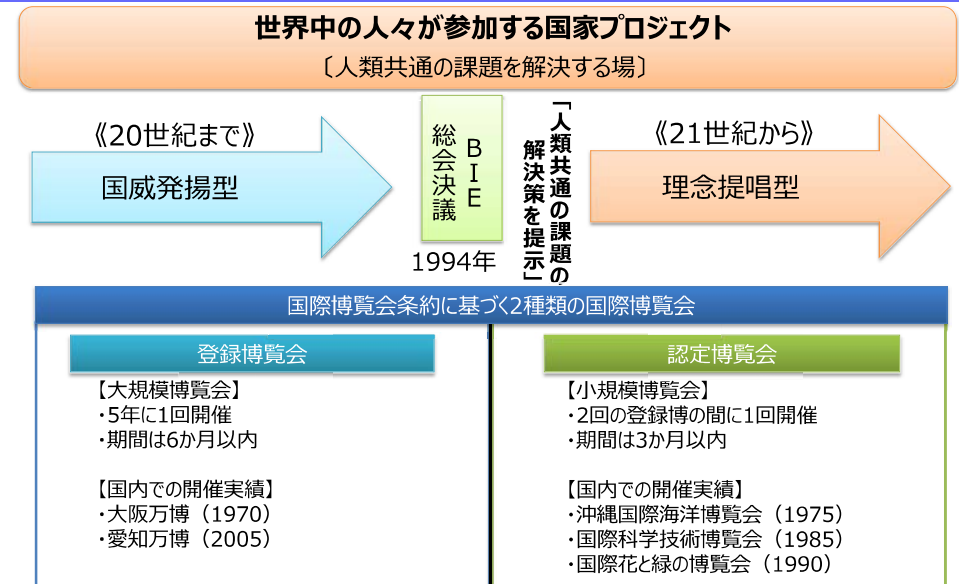
大阪府万博誘致推進室

〔本日の内容〕

- 1 万博とは
- 2 なぜ、今、万博なのか
- 3 開催概要、会場等
- 4 誘致に向けた取組み
- 5 今後の取組み

## 1 万博とは？

### 1-1 万博の推移



2025年に大阪が誘致をめざしているのは大規模な「登録博覧会」

## 1-2 日本は1970年大阪万博以来、5つの国際博覧会を開催

国際博覧会の開催は、日本の魅力を世界に発信する絶好の機会。開催地のみならず、日本を訪れる観光客が増大し、地域経済が活性化する「起爆剤」になる。

	1970年	1975年	1985年	1990年	2005年
名称	大阪万博	沖縄海洋博	つくば博	大阪園芸博	愛・地球博
区分 ※1	一般博	特別博	特別博	特別博 (園芸博)	一般博
テーマ	人類の進歩と調和	海—その望ましい未来	人間・居住・環境と科学技術	—	自然の叡智
来場者数	約6400万人	約350万人	約2000万人	約2300万人	約2200万人
参加国等	76か国 4国際機関	36か国 3国際機関	47か国 37国際機関	82か国 55国際機関	121か国 4国際機関

※1 1996年に現在の「登録博」と「認定博」に区分。それ以前は「一般博」と「特別博」に区分されていた。

⇒2005年以降、日本では開催されていない。

3

## 2-1 万博（国際博覧会）のめざすもの

### ■万博が持つパワー

- ・圧倒的な求心力・発信力
- ・世界との出会いによる人の交流促進

### ■国際博覧会の基本意義（1994年BIE総会）

世界の英知を結集し、人類共通の課題の解決を提示

### ■21世紀の万博は

人類共通の課題に対する解決策を世界へ提示するもの  
一過性のイベントではない、社会を変容させる「新しい博覧会」へ

- ・世界中から叡智が結集
- ・人々の活発な交流によるイノベーションの創出

人類共通の課題を解決

世界が持続発展可能な社会へ ⇒ 国連の目指すSDGsの達成に相通じるもの

5

## 2 なぜ、今、万博なのか

## 2-2 世界有数の、ライフサイエンス関連のポテンシャル

- 大阪、神戸、京都の約1時間圏での移動距離内に、研究機関、企業が集積する世界的なライフサイエンスクラスターが形成されている。
- 空港はじめ交通網も整っており、域内外のネットワークも充実。
- 「つくれないものはない」と言われるほど高い中小企業の技術力

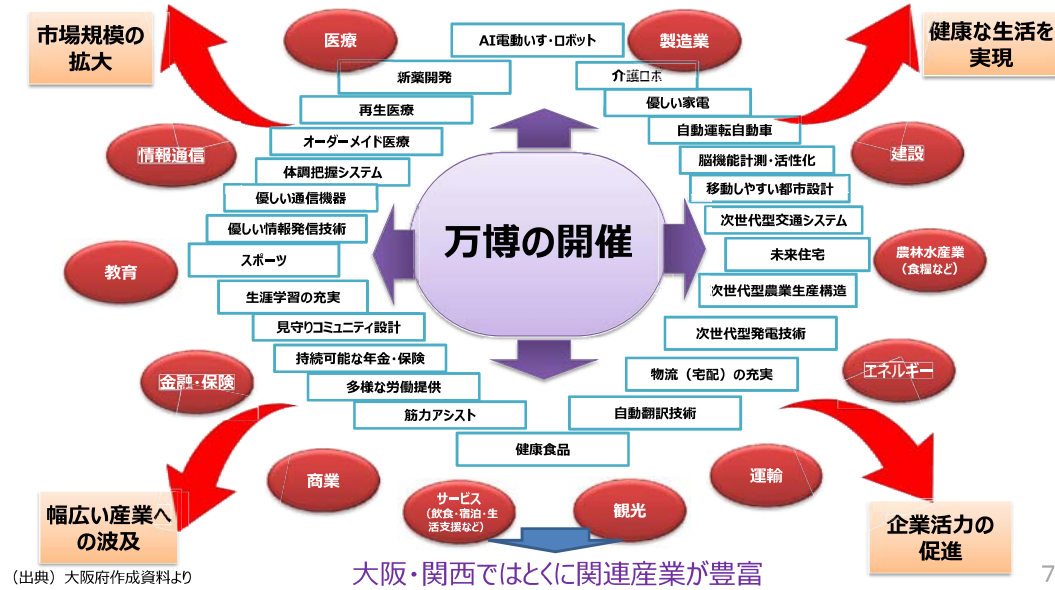


4

6

## 2-3 「健康・長寿」分野のすそ野の広さ

○健康・長寿に関連する産業は、医療だけでなく、多様な分野との融合により極めて広いすそ野を有している。



## 2-4 SDGs 国連が目指すもの

○2015年国連サミットで、2030年までの国際目標として、「持続可能な開発のための2030アジェンダ」を採択  
 ○2030アジェンダでは、17のゴールからなる「持続可能な開発目標 (SDGs)」を掲げている。  
 ※SDGs : Sustainable Development Goals



- 1 貧困をなくそう
- 2 飢餓をゼロに
- 3 すべての人に健康と福祉を
- 4 質の高い教育をみんなに
- 5 ジェンダー平等を実現しよう
- 6 安全な水とトイレを世界中に
- 7 エネルギーをみんなに、そしてクリーンに
- 8 働きがいも経済成長も
- 9 産業と技術革新の基盤をつくろう
- 10 人や国の不平等をなくそう
- 11 住み続けられるまちづくりを
- 12 つくる責任 つかう責任
- 13 気候変動に具体的な対策を
- 14 海の豊かさを守ろう
- 15 陸の豊かさを守ろう
- 16 平和と公正をすべての人に
- 17 パートナリシップで目標を達成しよう

## 2-5 ビッグプロジェクトとの連動

- ◆スポーツを通じた健康維持や健康寿命の延伸など、2020年のオリンピックとその前後のスポーツイベント（ラグビーW杯など）との連動による途切れない事業展開を実現
- ◆東西二極の一極にふさわしいインフラ整備・まちづくりとの連動  
⇒大阪・関西全体の持続的成長の起爆剤に



## 3 開催概要、会場等



### 3-1 2025日本万国博覧会のテーマ

テーマ

いのち輝く未来社会のデザイン  
「Designing Future Society for Our Lives」

サブテーマ

- ◆多様で心身ともに健康な生き方
  - ◆持続可能な社会・経済システム
- >「体験」「交流・対話」「科学・技術」「多様な文化・思想」を通じて、  
テーマ・サブテーマや基本理念を実感できる万博とする。

基本理念

- 「参加者と共に創りあげる万博」
- >一人一人のいのちが輝く生き方
  - >それを可能にする社会・経済の未来像を示す

11

### 3-2 開催概要

## EXPO 2025 OSAKA, KANSAI, JAPAN

#### ■開催期間

2025年5月3日（土）～ 11月3日（月）までの185日間

#### ■開催場所

夢洲（人工島）  
約155ha

#### ■入場者（想定）

約2,800万人

#### ■開催経費

<会場建設費>  
1,250億円（想定）  
<運営費>  
820億円（想定）



12

### 3-3 万博会場・夢洲の現状・会場規模

○ 夢洲とのアクセスは橋やトンネルで都心部と接続。鉄道の延伸も計画



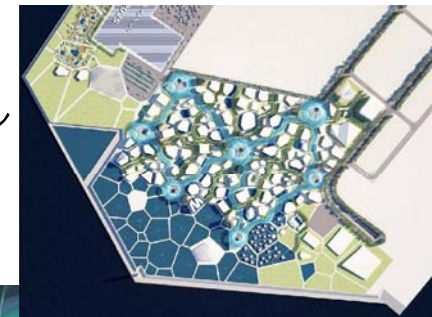
出典：経済産業省パンフレット

13

### 3-4 会場構想①（会場計画）

#### ■会場計画のコンセプト：未来社会

- ・ポロノイパターン  
あえて中心をつくらない分散型の会場デザイン
- ・多様性の中から生まれる調和と  
共創によって形成される未来社会を表現



#### ■会場デザイン

- ・会場内の5か所に「空」（くう）と  
呼ばれる大広間を設置
- ・AR（拡張現実）や  
MR（複合現実）技術を活用した  
展示やイベントなどを行い、  
来場者の交流の場となる



出典：経済産業省パンフレット

14

### 3-5 会場構想② (めざす万博のイメージ)

#### ■「待ち時間ゼロ」の万博

- ・会場内の移動時間等を活用した参加型実証実験を行うことで、体験あふれる環境を提供
- ・IoT活用により、施設の空き状況を明確化し、会場を快適に巡ることができる



#### ■「EXPOテーマ体験」プログラム

- ・来場前にPeople's Living Labの特設サイト上のバーチャル会場で出迎えの演出
- ・来場者へのオリエンテーションとガイダンスを通して、テーマやメッセージを映像や展示を中心に紹介
- ・未来社会の共創の体験ができるプログラムを実施

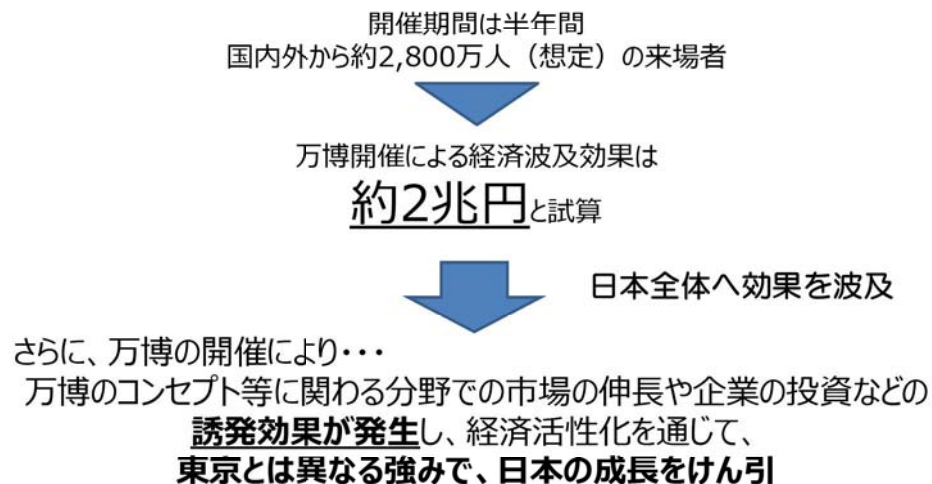


⇒「10歳若返る万博」「健康になる万博」をめざす

15

### 3-6 経済波及効果

- 万博開催の経済波及効果は約2兆円と試算。
- この効果を日本全国へ波及させる。
- 大阪・関西が東京とは異なる強みで、日本の成長をけん引。

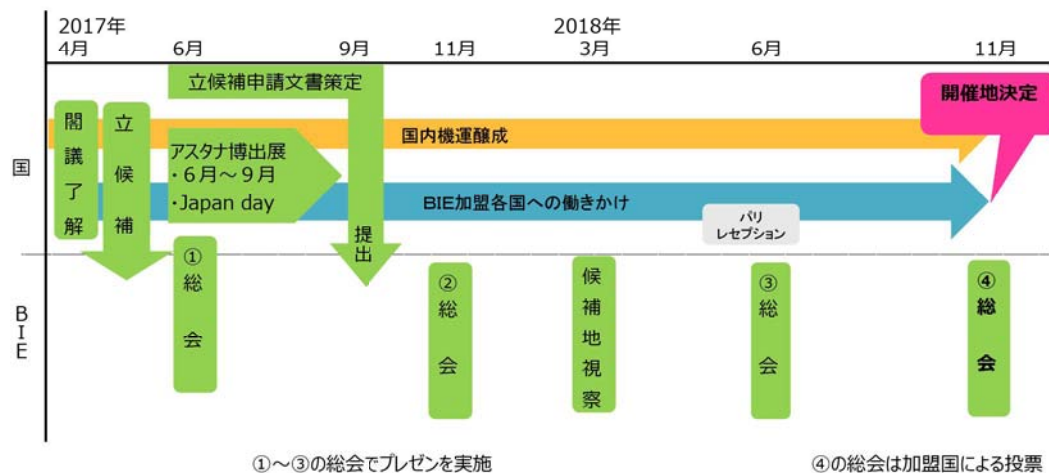


16

## 4 誘致に向けた取組み

### 4-1 決定のスケジュール

- 日本は、2017年4月に閣議了解のうえ、BIEへ立候補表明文書を提出
- 2017年9月には、立候補申請文書(ビッド・ドシエ)を提出
- 2017年11月には2回目のプレゼン。2018年3月にはBIE調査団が現地視察
- 本年6月には3回目のプレゼン。2018年11月に開催地が決定



17

18



## 4-2 2025年国際博覧会の立候補国



19

## 4-3 万博開催国決定ルール

### ■ 開催国の決定ルール

- 加盟国の投票（一国一票）による。
- 1か国が2/3以上の支持を集めれば開催国に決定。
- 最多得票数が2/3以上の支持を獲得できない場合、最下位の国を落として投票を行う。
- 2回目の投票で、過半数の支持を集めれば開催国に決定。

B I E加盟国

アジア(日本含む)	大洋州	北米	中南米	欧州(中央アジア含む)	中東	アフリカ	計
18	11	1	30	47	14	49	170

20

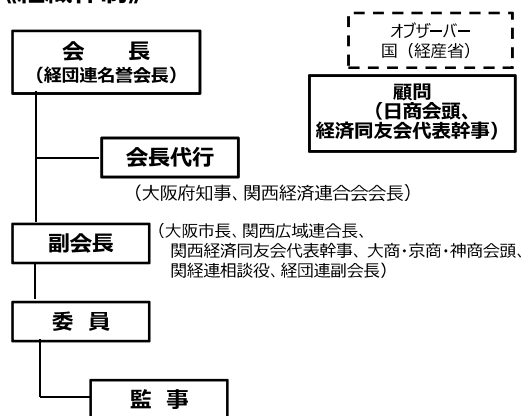
## 4-4 2025日本万国博覧会誘致委員会

- 誘致委員会とは・・・誘致活動を推進する官民連携の全国（オールジャパン）組織  
(会長) 榊原経団連会長 (現 名誉会長)  
(設立) 2017年3月27日

### 《主な活動》

- ① B I E 総会でのプレゼンテーション  
加盟国に対するロビー活動
  - BIE総会でのプレゼンで大阪・関西の魅力をアピール
  - あらゆる機会を捉えた海外プロモーション活動
- ② 国内の誘致機運醸成
  - 著名人による情報発信
  - HPやSNS等の活用
  - 万博誘致ロゴマークを用いたP R
  - 誘致アンバサダー
  - 各種イベント
- ③ B I E 事務局・加盟国の視察のアテンド
  - B I E 事務局や加盟国の視察団をアテンド
  - 好印象を与える雰囲気作りの演出 (シティドレッシングなど)

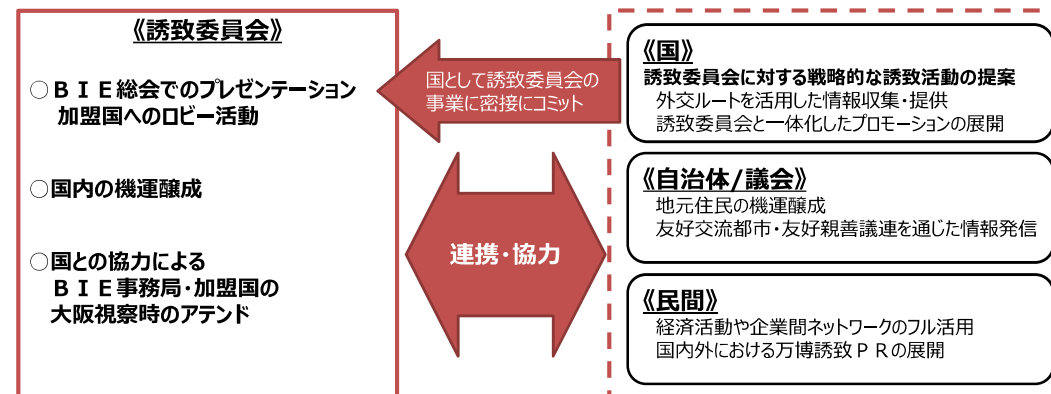
### 《組織体制》



21

## 4-5 誘致活動の体制と基本的な方針

- 国と誘致委員会が車の両輪となり、誘致活動を推進
- 国は、外交ルートなどを通じたプロモーション活動を展開
- 誘致委員会は、国と連携したBIE加盟国へのプロモーションと国内機運醸成を展開
- 誘致委員会メンバーは、自らの有するリソースを活用



22

## 4-6 海外プロモーション（2017年6月BIE総会）



### 冒頭に安倍首相からのメッセージを放映

〔内容〕

- ・大阪・関西は万博を開催する場所として相応しい背景を有している。
- ・国として、全面的にサポートすることを表明



### 誘致委員会・榑原会長のプレゼンテーション

〔内容〕

- ・日本の目指すものは、SDGsが達成された社会
- ・日本の「Society5.0」の取組みはSDGsの達成に寄与するもの
- ・我々は、SDGsのフロントランナーとなることで、世界の持続的成長と発展に貢献したい



### 誘致委員会・松井会長代行のプレゼンテーション

〔内容〕

- ・大阪・関西は、和の精神やチャレンジ精神が根付いている地域
- ・ライフサイエンスの研究拠点や技術力ある製造業の集積など、万博のテーマを実現するポテンシャルを保有

23

## 4-7 海外プロモーション（2017年11月BIE総会）



### オープニングムービーとして日本企業の女性の活動を放映。その後本人のスピーチ

〔内容〕

- ・ Bangladeshでの安全な「飲み水」の普及に現地の人と取り組む姿を描く
- ・ SDGsに取り組む人物の実体験から、大阪万博の意義（BIE加盟170カ国のSDGs達成）と共創の姿勢を伝える



### 日本で学んだ留学生によるスピーチ

〔内容〕

- ・ ルワンダ出身。神戸情報学院大学に留学し先端技術を学び、帰国後、スタートアップの起業に取り組んでいる
- ・ SDGs達成に向けた継続的な日本との共創への希望について語る



### 誘致委員会・吉村副会長のスピーチ

〔内容〕

- ・ 大阪、関西の企業や学校は、多くの起業家やイノベーターを育て、世界における最も重要な課題の解決を共に図ろうとしている
- ・ 大阪の人々の人なつこさやおもてなしの心、夢洲は、このプロジェクトを実現するのに素晴らしい場所であること
- ・ 大阪はすでに皆様をお迎えする用意があることについて語る

24

## 4-8 BIE調査団来日時の状況

### BIE調査団による記者会見

- とき 2018年3月8日（木）17時35分～18時05分
- ところ コンラッド大阪

### 〔調査団の主な意見〕

- ・ 暫定的な考え方として「良好」
- ・ 今回の温かい歓迎を通じ、多くの方々が熱心に万博誘致を支持し、万博に大変大きな希望を持っていると感じた。



記者会見を行うチェ団長（右）とケルケンツェス事務次長（左）

### 歓迎の様子



（羽田空港）



（京都市内）



（道頓堀）

25

## 4-9 海外プロモーション（2018年6月BIE総会）

### ■日本のプレゼンテーション

豊富な万博開催経験を持つ日本だからこそ開催できる「Human Lives」（いのち）に焦点を当てた新しい万博であること、途上国支援プログラムをはじめ、参加国をきめ細かくサポートすること、国連が採択したSDGs（持続可能な開発目標）の達成に向け、経済界を挙げて「Co-Creation」の取り組みを進めていることを強調。

### 安倍総理ビデオメッセージ



### ファイナーレ



ヴァイオリンと太鼓の共演  
日本のプレゼンター、誘致委員会役員のアピール。

### プレゼンター



京都大学医学部生  
川竹氏



京都大学IPS研究所  
山中所長



世耕経済産業大臣



誘致委員会・榑原会長  
（経団連名誉会長）



サントリーホールディングス  
福本執行役員

26



## 4-10 誘致委員会での活動（国内の機運醸成 ①）



大阪府庁



新大阪駅



関西国際空港



御堂筋



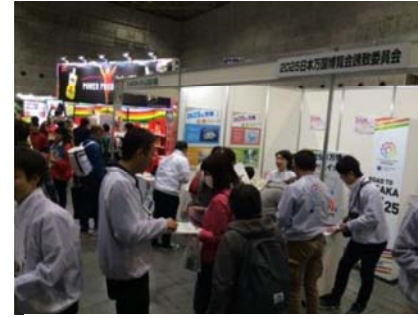
甲子園球場(2017.7)



庁舎前看板によるPR（池田市）

27

## 4-11 誘致委員会での活動（国内の機運醸成②）



大阪マラソン



大阪新年互礼会



サッカー本田選手が表敬訪問



御堂筋ランウェイで  
(誘致アンバサダーのダウンタウンとともにPR)

28

## 4-12 誘致委員会での活動（国内の機運醸成 ④）



阪急電鉄



大阪モノレール「2025万博誘致号」



近鉄電車



南海電鉄「ラピート万博誘致号」

29

## 4-13 万博の理念・意義のアピール

■いのち輝く未来社会のデザイン シンポジウム  
inおおさか(2018年1月)

京都大学iPS細胞研究所 山中 伸弥 所長講演



パネルディスカッション

■展示会「万博とSDGsの関係ってなんやろ」  
(府立中央図書館) (2018年2月)



30

コーディネーター

- ・京都大学iPS細胞研究所所長 山中 伸弥氏
- ・パネリスト
- ・吉本興業株式会社 西川きよし氏
- ・国際電気通信基礎技術研究所ロボティクス  
研究所所長 萩田 紀博氏
- ・奈良県立医科大学 理事長・学長 細井 祐司氏
- ・ミスノ株式会社代表取締役社長 水野 明人氏
- ・WAKAZO ONLINEプロジェクト 村上 愛瑠氏



## 4-14 若者・子どもによる活動（私の考える絵画展）

**「私の考える万博絵画展」の募集**

日本は、世界中を魅了する2025年に、万博を開催できるように取り組んでいます。この万博では、世界中の国々から多くの人々が集まり、国が豊かになり、楽しく暮らす社会を作りたいと、いろいろな新しい社会のアイデアを競い合います。

中学生の皆さん、「どんな未来にならなりたいか」という夢や希望を絵画に描いてください。

■ 募集テーマ 「私が考える未来の社会」

▼ 募集テーマの例

① 世界中の人の顔で賑わった未来	② 未来の都市に、楽しく遊べる公園
③ 世界中の人が食べたい未来	④ 世界中の人が家で働ける未来
⑤ みんなで楽しむ未来	⑥ みんなで遊ぶ未来
⑦ 世界中の人の顔で賑わった未来	⑧ 世界中の人が楽しく働く未来
⑨ みんなが笑顔の未来	⑩ 世界中の人の笑顔が溢る未来
⑪ みんなが笑顔の未来	⑫ 世界中の人の笑顔が溢る未来

募集期間：2025年7月10日（水）～10月31日（日）

募集場所：大阪府庁（〒545-8501）

募集期間：2025年7月10日（水）～10月31日（日）

募集場所：大阪府庁（〒545-8501）

2017.7～9 万博絵画展作品募集



2017.12 絵画展表彰式



2018.1 絵画展示（イオン大和郡山）

## 4-15 国内機運醸成の状況

〔都道府県・市町村・各団体における決議等〕  
全国195団体に拡がり

都道府県 全国47都道府県議会、関西広域連合議会

市町村議会 (大阪府内) 大阪市、堺市など全43市町村  
(請願採択・決意表明含)

(京都府内) 京都市、舞鶴市、綾部市、宇治市、亀岡市、  
城陽市、長岡京市、八幡市、京田辺市、南丹市、  
木津川市 全11市

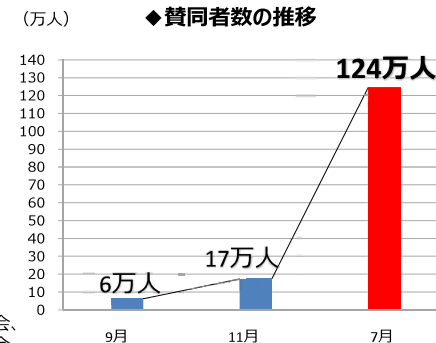
(兵庫県内) 神戸市、姫路市、明石市、洲本市、芦屋市、  
相生市、赤穂市、篠山市、養父市、丹波市、南あわじ市、  
加東市など全24市町

(和歌山県内) 和歌山市など全30市町村

(鳥取県) 鳥取市、倉吉市、境港市、岩美町、八頭町、  
若狭町、智頭町、湯梨浜町、三朝町、日吉津村、大山町、  
南都町、日南町、日野町、江府町 全15市町

行政団体等 関西広域連合、全国知事会、全国市長会、全国町村会、  
指定都市市長会、近畿ブロック知事会、近畿市長会、  
近畿府県町村会、大阪府市長会、滋賀県市長会、徳島県市長会、  
大阪府町村会、滋賀県町村会、兵庫県町村会、徳島県町村会、  
鳥取県町村会、全国都道府県議会議長会、全国町村議会議長会、  
全国市議会議長会指定都市協議会、近畿府県町村議会議長会、  
徳島県市議会議長会、大阪府町村議長会、  
和歌山県町村議会議長会、徳島県町村議会議長会 全24団体

〔賛同者数〕  
BIE調査団来日時に、100万人を突破し、  
現在では124万人にまで拡大中。



## 5-1 今後の課題と展開

BIE総会における3回目のプレゼンテーションを終え、誘致活動は終盤戦に。  
1票の獲得に向け厳しい戦いが続く。

11月の投票で、BIE加盟国の過半数の支持を得るため、国や経済界、自治体それぞれが、自らの資源、ネットワーク等を最大限活用し、「やれることはすべてやる」という認識に立ち、「総がかり」で活動を展開する。

## 5 今後の取組み

## 5-2 誘致機運の醸成に向けて～認知から内容の共感へ～

### 現下の状況

- 議会の決議、賛同者数は増加基調に
- 今後、万博の意義や理念に理解・共感が得られるよう、質的な充実を意識した取組みが重要



企業ネットワークを活用した機運醸成の企画イベント

万博の理念・SDGsの浸透を図るために  
[取組例]

- ・シンポジウムや会議イベント等の企画
- ・大学ネットワークを活用した若い世代の連携
- ・HPによる内外への発信（取組みの紹介） など

皆様も、ぜひ万博に関心をお持ちいただき、機運醸成にご協力をお願いします。

35



OSAKA-KANSAI/JAPAN  
**EXPO2025**



2025万博 大阪・関西へ

## 5-3 誘致委員会への入会方法

①会員募集をクリック

誘致委員会ホームページ  
<http://www.expo2025-osaka-japan.jp/>

②必要事項入力  
法人・個人の区分、所在地、氏名、電話番号、メールアドレス等

③確認をクリック（確認画面が出ます）  
④登録完了  
（登録したアドレスに確認メールが到達）

■Twitterで最新情報を配信中  
ぜひ、フォローをして、  
大阪への誘致活動を応援してください。



公式Twitter (日本語)



公式Twitter (英語)

36